

発行元 〒020-0541 零石町千刈田 82-2
 零石町総合福祉センター内
 零石町社会福祉協議会ボランティア活動センター
 ☎ : 692-2230/FAX : 691-1140
[e-mail/shizukuishi-vc@shisha.or.jp](mailto:shizukuishi-vc@shisha.or.jp)
<http://www.shisha.or.jp>

ばらっと



雪んこ見守り隊 隊員募集！！

◎雪んこ見守り隊とは…？

高齢者や障がいを持つ方にとって、雪の降る季節の除雪作業は大変な重労働です。

そこで、零石町ボランティア活動センターでは、『雪んこ見守り隊』として、毎年1月・2月の毎週土曜日午後に、訪問するお宅の玄関先の除雪と安否確認の活動(無償活動)を行っています。訪問したお宅からは、「一人で雪かきしてたから助かるよ」「ありがたいもんだね～」など喜びの声がたくさん聞かれています。みなさんのちょっとした時間を地域で必要としている方のためにお貸しいただけませんか？

- ◆対象者：ボランティアに興味のある方、**体力とやる気**のある方なら
どなたでも参加いただけます♪ 町内の中高生も活躍しています！
- ◆活動日：1～2月の毎週土曜日午後(12:45～15:00)
※活動できる日のみの参加も可能です。
- ◆その他：12月～3月の期間中、依頼に応じて除雪を行う
スノーバスターズ隊員(有償活動)も随時募集して
います！ 詳しくは下記問い合わせ先まで♪
- ◆申込・問い合わせ先：町社会福祉協議会VC 担当／石川・外村
皆様のご参加をお待ちしております♪♪



親子DEキャンプ～わくわくの段ボールハウスづくり～

10月15日(土)～16日(日)に、小学生の子どものいる家族を対象として、1泊2日の親子DEキャンプを開催しました。猪鼻聰さん・中村晋吾さん(両名とも晴山行政区)を講師にお招きし、段ボールハウスづくり体験を行い、アルペン広場にハウスを設置して宿泊♪ 自分たちの力で生活できる場所をつくることによって、親と子ども、地元ボランティアスタッフとの絆・交流を深めました。様々な体験を通してボランティアに興味を持つきっかけになればと思い企画したものです。

今回は、3組の親子に参加いただき、参加者全員で協力しながらハウスづくりや遊び、食事を通して楽しみました。



この情報紙は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

『地域の防災力パワーアップ講座』

自分を・家族を・地域を守る！自分にもできる防災・減災を考えました！！

今年度は、例年開催していた「災害ボランティア講習会」を『地域の防災力パワーアップ講座』と名称を改め、自分たちにより身近な防災・減災の知識について学び、地域における防災力を高めることを目的に開催しました。

今年度は、第1回目の講座終了後、平成28年8月30日に台風10号が岩手県内を襲い、急遽第2回目の講習会は内容を替え、宮古市新里地区での災害救援活動となりました。活動を通して改めて自然災害の恐ろしさを目の当たりにしました。

今回の講習会では、実際に台風10号の被災地でも災害救援活動を行っている講師陣からの一言一言には重みがあり、普段から災害に備えておくこと、そして、万が一災害に遭った時の対処法を学ぶことができたのは、災害に強いまちづくりへの一歩となりました。

参加された方からは「災害時の対応を家族や近所の人と話しておくことの大切さに気付いた」「実際に災害現場で活動している方々の話はすごく現実味があり、心にしました」等の感想をいただきました。

◆第1回目:平成28年8月6日(土)

講師：広田 泉 氏



「発災時の危険を減らすひと工夫」として講義と実技指導をしていただきました。日頃から発災時の行動パターンを考えておくこと、ご近所付き合いを大切にすることが自助・共助に繋がっていくこと等のお話をいただきました。

また、グループワークでは発災時の自分の行動を判断するクロスロードゲームを行い、それぞれの立場で話し合いました。



◆第3回目:平成28年10月8日(土)

講師：桑原 誠 氏(NPO法人国境なき奉仕団チーム風)

小林 直樹 氏(風組関東代表)



熊本地震や台風10号等被害のあった被災地での活動報告をしていただき、実際の活動内容や水害時の復旧方法の手順について講義いただきました。

また、グループワークでは、ボランティア活動を行う場所・状況を設定し、作業を行う際にどんな危険が潜んでいるかを考え、安全に行動するためにはどのように目標を設定すればよいか話し合いました。

たくさんのご参加とご協力ありがとうございました！

今回は10月に運行した岩泉町小川地区ボランティアバスでのボランティア活動の様子をお届けします。

台風10号等豪雨被害に伴う災害救援活動(ボランティアバス)では、おかげさまで延べ109名の方にボランティア活動に参加いただきました。この他にも、義援金や募金等、様々な形で応援、ご協力いただいた皆様に心より御礼申し上げます。

宮古市災害ボランティアセンターは、活動の終息により平成28年10月10日(月)をもって閉鎖しました。岩泉町では引き続き被災世帯の泥だし等ボランティア活動参加者を募集していますので、詳しくは岩泉町災害ボランティアセンターHPをご覧ください。 URL : <http://iwaizumi-shakyo.or.jp>



がれき・土砂等の撤去作業の様子



床下の泥出しの様子

